

1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	里庄町立里庄西小学校	実践者名	八幡 俊成
教科	理科	学年	第6学年
活用内容	文書作成 意見交流	実践日	令和3年10月20日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	「月の形と太陽」 月と太陽の位置に着目して月の形が変わって見える理由を考え、月の位置や形と太陽の位置との関係について、主体的に問題解決に取り組むことができる。		
活用の概要 (目的・活用場面・使用アプリ名を含む)			

(1) 本時のめあてをつかむ。

- ・前時の実験結果を Classroom に投稿することで、クラス全体で共有し、月の見え方の変化を確認させる。

月の形が変わって見える理由を考えよう。

(2) 自分の考えをもつ。

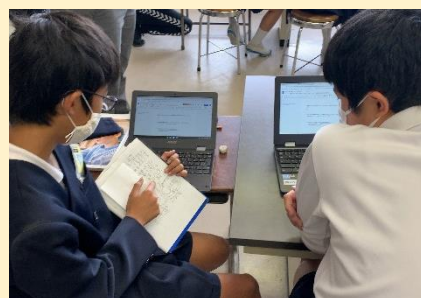
- ・新月や満月、三日月や半月など、月の見え方の変化がなぜ起こるかを考えさせる。
- ・ドキュメントの共有画面で、友達の意見も参考にしながら、自分の考えをもつ活動をさせることで、より妥当な自分の考えを導き出すことができるようにする。

(3) 話し合う。

- ・教師が AI テキストマイニングを使うことで、児童の記述の中から頻出キーワード等を抽出できるようにする。
- ・「月の形は、何に関係しているだろうか。」と問い、児童が見つけたキーワードを全体で確認することで、主体的にまとめができるようにする。

(4) 本時のまとめと振り返りを行う。

- ・Classroom から Forms を使用させることで、今日の学習内容の到達度を確認できるようにする。



実験結果から考えた各自の意見や考察を、共有したドキュメントに入力することで、効率的な意見交流が可能となり、短縮した時間を児童同士が対話する活動に充てることができました。自分の意見をまとめるのが苦手な児童も、友達の意見を参考に書くことができました。
(指導主事より)

実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
班ごとに録画した実験結果をもとに話し合い、発表をする活動を取り入れたことで、児童が主体的に授業に参加することができた。ノートと端末の両方を併用することで、自分の考えを表現しやすくなったと感じた。	ドキュメントで、自分と友達の考えを比べることができて便利だった。Forms で最後ミニテストをした時、間違いがないかドキドキしたが、全問正解でうれしかった。勉強したことを確かめることができた。